



# 大阪府もモデル地域に JOBカフェ OSAKA を開設

若年者の雇用状況が厳しさを増す中、若年者の就職促進は、社会全体の活力維持のためにもきわめて重要な課題です。大阪府では、この課題に対応するため、若年者の就職支援のためのワンストップサービスセンター「JOB OSAKA」を7月に開設いたします。

平成16年度においては、都道府県が、地域の実情に合った、若年者の職業能力向上及び就業促進を図るため、若年者が雇用関連サービスを1箇所でまとめて受けられるワンストップサービスセンター(通称:ジョブカフェ)を設置し、国の関係各省が連携してそれを支援することにな

ついでです。

経済産業省では、このうち大阪をはじめとする15地域(道府県)をモデル地域に選定し、民間を積極的に活用して、カウンセリングから研修等までの一貫したサービスを、きめ細かく提供する「地域産業活性化人材育成事業」をワンストップサービスセンターに委託することとなりました。

一方、厚生労働省では、全都道府県で「若年者地域連携事業」を展開することとしており、この事業

も原則としてワンストップサービスセンターに委託して行われます。また、大阪府においてはハローワークも併設されます。

JOB OSAKA では、これらの事業を活用し、若年者に対して、相談・カウンセリングから職業紹介に至る一貫した就職支援サービスメニューの提供を行います。

## JOB OSAKA 事業の概要

- 実施予定事業
  - 地域産業活性化人材育成事業(経済産業省事業)
    - ・カウンセリング・適性診断
    - ・若年人材ニーズ調査
    - ・人材育成カリキュラムの開発・実証
    - ・職場体験事業(インターンシップ等)
  - 若年者地域連携事業(厚生労働省事業)
    - ・ジュニア・インターンシップ受入企業の開拓
    - ・高校生の保護者教育
    - ・高校進路指導担当者向け支援
    - ・企業説明会等の実施
    - ・採用拡大の広報・啓発等
  - ハローワークの併設(職業紹介の実施)
- 設置場所:
  - エル・おおさか(府立労働センター)2階(大阪市中央区北浜東3-14)
- 開設時期:平成16年7月
- お問い合わせ先
  - 大阪府商工労働部雇用推進室 ☎06-6941-0351(内線2813)

# 大阪市雇用施策推進プラン(基本計画)

## 平成16年度の主な事業

- 大阪市では、平成17年度までに早急に取り組む施策・事業をまとめた「大阪市雇用施策推進プラン(基本計画)」を策定し、そのプランのなかで、様々な就業支援のための具体的な計画事業を挙げております。
- さらに、雇用失業情勢の改善のため、経済・産業の活性化など、雇用創出につながる様々な分野の施策を総合的に推進することにより、今後4年間で、大阪市内で5万人の雇用創出をめざすこととしています。
- 平成16年度において取り組む主な事業は次のとおりです。
- ①労働・職業相談事業及び無料職業紹介事業(新規)
    - ・若年者就業支援センター(新規)
    - ・若年者就業支援センター(新規)
    - ・若年者就業支援センター(新規)
  - ②若年者就業支援センター(新規)
    - ・若年者就業支援センター(新規)
    - ・若年者就業支援センター(新規)
  - ③求人・求職情報提供システムの構築(新規)
    - ・求人・求職双方の情報提供システムを構築
  - ④コミュニティビジネスへの支援(新規)
    - ・地域のニーズに即応した数回の職業カウンセリングを実施します。
    - ・本市におけるインターンシップの受け入れ(新規)
      - ・学卒未就職者を対象に、本市における就業体験の機会を設け、職業意識、経験及び技能の向上を図り、就職活動を支援します。
      - ・若年者の技能職場体験講習事業「職人わざ体験隊」
    - ・若年者に引き続き、学卒未就職者など若年者の職業意識を醸成するため、優れた技能者が働く職場で体験講習を実施します。
  - ⑤求人・求職情報提供システムの構築(新規)
    - ・本市ホームページにおいて、求人・求職双方の情報提供システムを構築
  - ⑥コミュニティビジネスへの支援(新規)
    - ・地域のニーズに即応した数回の職業カウンセリングを実施します。
    - ・本市におけるインターンシップの受け入れ(新規)
      - ・学卒未就職者を対象に、本市における就業体験の機会を設け、職業意識、経験及び技能の向上を図り、就職活動を支援します。
      - ・若年者の技能職場体験講習事業「職人わざ体験隊」
    - ・若年者に引き続き、学卒未就職者など若年者の職業意識を醸成するため、優れた技能者が働く職場で体験講習を実施します。

## 福祉・労働ゾーン「合同事業説明会」に100名が参加

去る6月2日(水)、ヒューマインド(大阪府福祉人権推進センター)体育室にて「福祉・労働ゾーン」の合同事業説明会が開催され、大阪府内の人権・福祉・労働関係諸団体・施設から110名の参加がありました。

福祉・労働ゾーン「合同事業説明会」は、同和問題の解決に向け、福祉・労働関係施設や組織の一体的な事業サービスを行うために、1999年3月に設置された「福祉労働ゾーン連絡会」が、その取組みの一環として実施し、今年で6年目となる取組みです。



合同説明会

## 大阪同企連第27回総会が開催される

大阪同和・人権問題企業連絡会の第27回総会が、4月15日、大阪府立労働センターで開催されました。

総会では、①「社会から評価される大阪同企連」をめざした施策の推進、②人権尊重から人権重視に向けた会員企業の取組みを支援する事業の推進、③組織の充実・拡大をめざした取組みの具現化の3つの重点活動項目等をはじめ、2つの基本方針の堅持が決定されました。

なお、CSTEPからは松本理事長が出席しました。



三好 求人開拓専門員(相談員)

■会社概要届の提出期限は6月末日

2004年度会社概要届の提出期限は6月末日です。

■CSTEP会費納入期限は6月末日

2004年度通常総会を終え、5月19日に会員の皆様に2004年度会費請求書を送付させて頂きました。今年度の会費の納入期限は、6月末日となっておりますので、よろしくお願い致します。

## 第22回「熱と光の会」総会開催



あいさつをする西岡会長

CSTEPの就職者組織である「熱と光の会」は、4月10日(土)に大阪府福祉人権推進センター(ヒューマインド)において第22回総会を開催しました。

総会には、会員数304名のうち、131名(委任状含む)が出席し、西岡勝次会長の挨拶のあと、2003年度の活動報告・会計報告・会計監

査報告、並びに2004年度活動方針案・会計予算案・大会スローガン案・大会宣言案が全員一致で採決されました。

来賓を代表して、部落解放同盟大阪府連合会の山中労働運動部長からご挨拶を頂きました。また、総会後は、大阪同企連の田中理事長のご発声により懇親会が開催され、成功裏に総会は終了しました。

なお、来賓出席者は次の通りです。

- 部落解放同盟大阪府連合会 労働運動部長 山中辰也氏
- 大阪同和・人権問題企業連絡会理事長 田中昭紘氏
- 大阪府商工労働部雇用推進室雇用対策課地域雇用グループ総括主任 中 隆司氏
- 大阪府市民局市民活動振興部就業支援担当課長 松浦隆行氏
- 財団法人大阪府人権協会 人権支援部 豊蔵裕邦氏
- 社団法人おおさか人材雇用開発人権センター 理事長 松本 隆氏

## お知らせ・お願い

求人開拓専門員(相談員)1名採用

現在、求人開拓専門員は会員企業を訪問し、求人情報開発事業を中心的に担って活動しています。事業内容は、各種事業や制度の説明をはじめ、CSTEPの事情情報(雇用・就業情報)の開拓及び職域開発をめざすための事業で、この度、新たに1名を追加採用し、計3名体制となりました。

2004年度の会員企業訪問は、4月から開始しておりますので、ご協力よろしくお願ひします。

会社概要届の提出期限は、6月末日となっておりますので、まだご提出いただいていない企業は、早急にご返送いただきますようお願い致します。

会社概要届の提出期限は、6月末日となっておりますので、まだご提出いただいていない企業は、早急にご返送いただきますようお願い致します。